

### 主な特長

- 柔軟な一体型システム設計
- ニーズの変化にあわせて機能の追加が可能
- 業界をリードするL2Cを始めとしたGPS測位技術
- Trimble Integrated Surveying™対応

最新のGNSSテクノロジーを搭載し、ビジネスニーズの変化にあわせて成長する拡張性と柔軟性を兼ね備えたTrimble R6 GPS受信機は、安心と将来性をご提供します。

Trimble R6 GPS受信機は、Bluetooth通信機能を内蔵し、データコレクタやフィールドソフトウェア、GNSSアップグレードオプションなど、それぞれにおいて現在必要な機能やコンポーネントを選択でき、将来的な環境の変化にも対応できる受信機です。

#### 柔軟な一体型システム設計

受信機本体には、先進の統合型GPS受信機、高精度アンテナ、長時間バッテリーが頑強で信頼性の高いボディに一体化されています。

また、RTK用補正情報の送受信機能を搭載し、国内専用無線機を接続することで移動局だけでなく固定局としての使用も可能です。携帯電話の接続によって、VRS-RTK（ネットワーク型RTK-GPS）にも対応でき、固定局に縛られないフレキシブルな観測にも対応しています。

Trimble R6は標準でGPS L1/L2およびL2C信号をサポートしています。さらに、より多くの衛星を利用したい場合はオプションでGLONASSにも対応可能です。

#### ニーズの変化に適応する拡張性

Trimble R6をはじめとするTrimbleソリューションなら、現在必要な機能を選択できる柔軟性と、将来のビジネスニーズの変化に合わせて機能を追加できる拡張性を得ることができます。

- **Trimble Nomad またはTrimble CU コントローラ**  
ハンドヘルドタイプのTrimble Nomadも着脱式のTrimble CU (TCU) でも、Trimble R6移動局システムは軽量で取り回しがよく、ケーブルレスでの観測を提供します。どちらも10キーを搭載し、さまざまな機能を拡張できるので汎用性が高く、Trimbleトータルステーションとの統合測量にも対応可能です。
- **フィールドソフトウェア efit+**  
フィールドソフトウェアefit+はシームレスなデータフロー、現場作業の効率化、そして真のIntegrated Surveying™の管理をサポートします。RTK観測プログラムには、現地点検計算機能を搭載し、作業の効率化を図ります。また、日本の複雑な測量現場に対応するための座標変換機能や、トータルステーションとの整合性を確認できるなど、センサーに固定されない柔軟な測量作業が可能です。

#### オフィスソフトウェア TOWISE GPS

GNSS/GPS受信機とefit+で取得したフィールドデータを成果として調整するのがTOWISE GPSシリーズです。Trimble Business Center – Japan Survey Liteの組み込みにより、スタティック観測における基線解析も可能です。TOWISEでは、統一されたインターフェースと操作性でGNSSデータとトータルステーションのデータを統合し、最適な成果を得ることが可能です。

#### プラスを生み出すGNSSテクノロジー

Trimble R6は、優れた捕捉技術とRTK性能で精密測量に要求される精度と信頼性を提供します。受信環境が厳しい場所でも、標準搭載しているGPS L2C信号の受信とGLONASS信号取得へのアップグレードで、より多くの衛星を捕捉でき、よりよい観測結果を得ることができます。L2Cへの対応は取得できる信号が増えるだけでなく、高度な信号構造によって、衛星の捕捉性能も強力になります。

Trimbleの高度な捕捉・測位テクノロジーで、サイクルスリップや再初期化などで経過してしまう時間を短縮することができます。

#### INTEGRATED SURVEYING™によるトータルソリューション

GNSSとトータルステーション、両方の特長を組み合わせることで、あらゆる現場での観測の幅が広がります。Trimble Integrated Surveying™では、Trimbleコントローラがデータ統合の共通ポイントとなり、全てのデータはコントローラ上に蓄積されます。

Trimble I.S.ローバーを使うことで、上空の視界が開けている場所ではGPSにより効率的にデータを取得し、衛星取得が困難な場所ではシームレスにトータルステーションに切り替えて高精度の計測を継続できます。特にロボティックトータルステーションとの組み合わせによる観測では、ワンタッチで接続機器の切り替えが可能です。

移動局ポールにプリズムを取り付けてのシンプルな統合型測量で、両方の測量技術を最も有効に活用し、観測の効率化をさらに高めることができます。



Trimble R6 GPS受信機とTrimble CU。

# TRIMBLE R6 GPS受信機

## 性能仕様

### 計測

- Trimble R-Trackテクノロジー
- 72チャンネル、高性能Trimble Maxwell 5 Custom Survey GNSSチップ
- 高精度複合コリレータによるGNSS疑似距離測定
- フィルター、スムージングのない疑似距離測定によるノイズ、マルチパス誤差、時間誤差の軽減およびダイナミック特性の向上
- 非常に低いノイズでのGNSS搬送波位相計測、1 Hz帯域幅で<1 mm
- SNR (信号ノイズ比)はdB-Hzで表示
- 実績のあるTrimbleの低仰角トラッキング技術
- 衛星信号の同時捕捉:
  - GPS: L1C/A, L2C, L2E (Trimble方式によるL2P捕捉)
  - GLONASS: L1C/A, L1P, L2C/A (GLONASS Mのみ)、L2P
  - SBAS: L1C/A

### コードディファレンシャルGNSS測位<sup>1</sup>

水平 ..... 0.25 m + 1 ppm RMS  
垂直 ..... 0.50 m + 1 ppm RMS  
WAAS ディファレンシャル測位精度<sup>2</sup> ..... <5 m 3DRMS、通常

### 静止測量および高速静止GNSS測量<sup>1</sup>

水平 ..... 3 mm + 0.1 ppm RMS  
垂直 ..... 3.5 mm + 0.4 ppm RMS

### キネマティック測量<sup>1</sup>

水平 ..... 10 mm + 1 ppm RMS  
垂直 ..... 20 mm + 1 ppm RMS  
初期化時間<sup>3</sup> ..... <25秒、通常  
初期化信頼性<sup>4</sup> ..... >99.9%、通常

## ハードウェア

### 物理的仕様

寸法(W×H) ..... 19 cm × 10.9 cm (コネクタ部を含む)  
質量 ..... 1.34 kg (内蔵バッテリーを含む)  
3.70 kg (RTK移動局一式:  
バッテリー、ポール、コントローラ、取り付け具を含む)

### 温度<sup>5</sup>

動作時 ..... -40 °C ~ +65 °C  
保存時 ..... -40 °C ~ +75 °C

湿度 ..... 100%、凝縮  
防塵・防水等級 ..... IP67防塵等級、  
最大1 m水深の一時防水

衝撃/振動 ..... 以下の環境基準で試験:

衝撃 ..... 非動作時: 2 mのポールからコンクリート面への落下に耐える設計  
動作時: 40 G、10ミリ秒鋸歯状の振動に耐久  
振動 ..... MIL-STD-810F、FIG.514.5C-1

## 電源仕様

- DC 11~28 V外部電源入力、ポート1 (7ピンLemo)過電圧保護
- 7.4 V、2.4 Ah脱着可能充電式リチウムイオンバッテリーを 内部コンパートメントに搭載:
  - 内部コンパートメントに搭載
  - 消費電力: RTKモードで2.4 W
  - 内部バッテリーの動作時間: 約7時間<sup>6</sup>
- 認証 Class B Part 15、22、24 FCC 認証、850/1900 MHz、Class 10 GSM/GPRS モジュール、CE Mark承認、C-Tick承認

## 通信およびデータ保存

- Port 1に3線シリアル(7ピンLemo)。Port 2にRS-232シリアル(Dsub 9ピン)
- 完全一体型および完全密閉型2.4 GHz通信ポート(Bluetooth<sup>®</sup>)<sup>7</sup>
- RTKおよびVRS観測用モデムのための外部携帯電話サポート
- 11 MB内部メモリへのデータ保存: 生データ302時間分(平均6衛星のデータを15秒間隔で記録した場合)
- 1 Hz、2 Hz、5 Hz、および10 Hzの測位
- CMR+、CMRx、RTCM 2.1、RTCM 2.3、RTCM 3.0、RTCM 3.1の入出力
- 16種類のNMEA出力、GSOF、RT17、およびRT27の出力。BINEXおよび搬送波スムージングのサポート

1 精度と信頼性は、マルチパス、障害物、衛星配置、および大気の状態などによって影響を受ける場合があります。常に推奨された方法に従って観測作業を行ってください。

2 WAAS/EGNOSシステムの性能により異なります。

3 大気の状態、信号のマルチパス、障害物、および衛星配置によって影響を受ける場合があります。

4 大気の状態、信号のマルチパス、および衛星配置によって影響を受ける場合があります。

初期化の信頼性は、高品質確保のために継続的に監視されます。

5 受信機は-40 °Cまでは正常に機能しますが、内部バッテリーの動作温度は-20 °Cまでです。

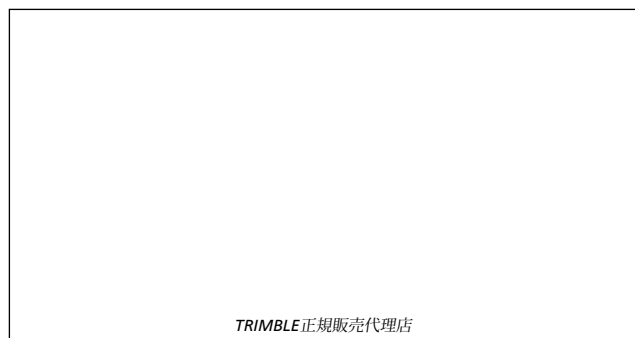
6 地形および動作条件により異なります。

7 Bluetoothの技術適合認証は国ごとに異なります。詳細については、最寄りのTrimble製品販売店にお問い合わせください。

仕様は予告なく変更することがあります。



© 2006–2009, Trimble Navigation Limited. 版權所有。Trimbleと、地球儀と三角形のロゴ、そしてTSC2は、米国特許商標局に、そしてその他の国で登録されたTrimble Navigation Limitedの登録商標です。Integrated SurveyingとMaxwell、R-Trackは、Trimble Navigation Limitedの登録商標です。Bluetoothロゴと文字マークはBluetooth SIG, Inc.が所有します。Trimble Navigation Limitedは許可の下でそれらを使用しています。その他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。  
PN 022543-259D-JP (11/09) 2CJ-H20T-2(1004)R



TRIMBLE正規販売代理店

## 北米

Trimble Engineering &  
Construction Group  
5475 Kellenburger Road  
Dayton, Ohio 45424-1099 • USA  
(アメリカ) 800-538-7800  
電話 +1-937-245-5154  
Fax +1-937-233-9441

## 日本

株式会社ニコン・トリムブル  
〒144-0035  
東京都大田区南蒲田2-16-2  
テクノポート三井生命ビル  
電話 +03-5710-2596  
Fax +03-5710-2604  
<http://www.nikon-trimble.co.jp>

## シンガポール

Trimble Navigation  
Singapore Pty Limited  
80 Marine Parade Road  
#22-06, Parkway Parade  
Singapore 449269 • SINGAPORE  
電話 +65-6348-2212  
Fax +65-6348-2232



[www.trimble.com](http://www.trimble.com)